

平成14年4月度 大丸営業報告

1. 4月度営業概況

- ・ ミセスを中心に婦人の既製服や洋品、子供服は好調に推移したが、日曜日の対前年1日減や婦人のヤングファッションや婦人靴などの不振が響き、須磨店・芦屋店を加えた直営9店舗の売上高は、対前年4.6%増、既存7店舗では、対前年0.9%となった。
- ・ 紳士服は、改装した京都店の売上増やビジネス・カジュアルウェアの健闘が寄与し、対前年微減となりマイナス幅が縮まった。
- ・ 4月18日(木)に食品と婦人服の一部を改装オープンした東京店は、人気ショップを数多く導入した食品売場を中心に賑わい、改装後13日間の全館売上(4月度)は対前年3.9%増、入店客数は同6.4%増と好調であった。
- ・ 京都店は、改装(3月28日グランドオープン)の効果が継続し、婦人服・洋品や紳士服が増収となり、全館売上は3ヶ月振りに前年プラスに転じた。
- ・ 梅田店は、前年の改装やUSJオープンの反動により入店客数が減少し、前年減となった。

2. 4月度店舗別売上高対前年増減率(%)

店舗・地区	店舗売上			合計売上高	入店客数	営業日数 増減
	現金	掛	計			
心齋橋店	4.4	3.8	1.8	1.6	7.5	±0日
梅田店	6.0	6.8	6.1	6.1	4.6	±0日
大阪地区計			3.7	3.6		
東京店	0.6	16.8	1.7	1.6	1.6	±0日
京都店	2.5	3.0	2.6	2.6	2.7	±0日
山科店	0.6	9.3	0.4	0.4		±0日
京都地区計	2.3	3.0	2.4	2.4		
神戸店	2.0	1.7	1.3	1.3	2.7	±0日
新長田店	3.6	5.7	3.6	3.6		±0日
須磨店	--	--	--	--		±0日
芦屋店	--	--	--	--		±0日
神戸地区計	26.5	7.6	23.3	23.3		
全社合計	5.2	1.9	4.6	4.6		
既存7店舗計	1.1	0.4	1.0	0.9	2.2	

日曜日は対前年1日減

入店客数の計は既存5店舗計

3. 上期累計（3月～4月）店舗別売上高対前年増減率（％）

店舗・地区	店舗売上			合計売上高	入店客数	営業日数 増減
	現金	掛	計			
心齋橋店	4.8	0.5	3.1	3.0	6.4	±0日
梅田店	1.3	3.8	1.5	1.5	1.4	±0日
大阪地区計			2.4	2.3		
東京店	0.1	18.5	2.5	2.3	1.0	±0日
京都店	2.8	3.4	2.8	2.8	0.8	1日
山科店	5.1	12.4	5.3	5.3		±0日
京都地区計	2.2	3.3	2.3	2.3		
神戸店	6.5	1.4	5.1	5.1	6.0	±0日
新長田店	3.2	6.2	3.0	3.0		±0日
須磨店	--	--	--	--		±0日
芦屋店	--	--	--	--		±0日
神戸地区計	29.9	7.6	26.2	26.2		
全社合計	6.1	0.8	4.8	4.9		
既存7店舗計	0.1	2.9	0.6	0.6	0.9	

土・日・祝日は前年と同日数

入店客数の計は既存5店舗計

4. 4月度商品群別全社売上対前年増減率（％）

商品群	4月度		上期累計（3月～4月）	
	9店計	既存7店計	9店計	既存7店計
紳士服・洋品	0.8	1.0	2.6	4.4
婦人服・洋品	6.5	1.4	7.5	2.8
子供服・洋品	6.5	1.0	5.5	0.2
その他の衣料品	1.5	1.5	0.7	0.7
衣料品計	5.0	0.9	4.9	1.0
身の回り品	2.9	5.9	2.2	4.9
家具	6.9	6.9	8.8	8.8
家電	3.9	3.9	28.9	28.9
その他の家庭用品	0.4	4.9	0.5	3.9
家庭用品計	2.7	5.4	4.9	7.6
食料品	17.8	0.4	19.7	1.8
食堂・喫茶	1.3	3.0	2.8	1.5
雑貨	1.1	0.7	1.0	0.8
サービス	15.5	12.5	12.3	9.2
その他	8.3	9.3	8.5	9.6
合計	4.6	0.9	4.9	0.6

お問い合わせ先

株式会社大丸 本社広報室

TEL (06) 6281-9002

FAX (06) 6245-1343

以上